

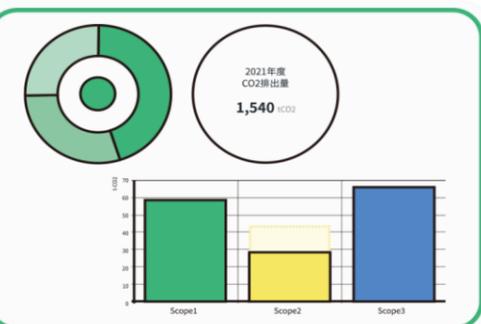
## GHG排出量算定クラウドサービス

### zeroboard

企業活動やそのサプライチェーン由来のGHG（温室効果ガス）排出量を、国際基準であるGHGプロトコルに基づいて算定・可視化できるクラウドサービスです。

○なぜ可視化が必要なのでしょう？

ESGや脱炭素に対する関心の高まりを受け、サステナブルファイナンスも拡大していることから、企業にとってGHG排出量は、財務影響に対するリスク管理上の重要指標となってきています。zeroboardでGHG排出量の算定・可視化を通して企業価値向上と地域のカーボンニュートラルの実現を目指しましょう。



### 算定

**算定企業活動全体のGHG排出量を見る化**

- サプライチェーン全体（Scope1-3\*1）の排出量を算定・可視化
- 製品別・サービス別（LCA\*2）排出量の算定・可視化
- 国内外のグループ会社や製造拠点の排出量登録・データ連結・一元管理
- サプライヤの実績値の収集・管理機能
- 国内外の各種排出原単位のデータベースを搭載
- 多言語対応（日本語・英語・タイ語）

### 報告

**信頼性の高いサステナビリティ情報の報告・開示**

- 国際審査・認証機関がシステムの妥当性を保証していることで（ISO14064-3に準拠した検証）、正しい算定作業が可能
- 各種報告書（GDP、TCFDなど）の定量的な回答（開示）項目に準拠した算定が可能
- 省エネ法、温対法など各種環境法令に対応したアウトプット
- ステークホルダーに対して、必要な範囲に限定したデータ連携

### 削減

**削減パートナーとの協業による多彩な削減支援**

- 削減目標に対する実績管理
- 国内外のカーボンクレジットの提供（カーボンクレジット調達パートナー：関西電力、三菱商事、住友商事）
- zeroboardをハブとした国内最大のエコシステム
- ファイナンス、再エネ、省エネ・低炭素ソリューション、原材料調達、ヒューマンリソースの提供など、各社の脱炭素課題に沿った多彩な削減支援

**始めやすい仕組み・かんたんな操作**

- 活動量（生産量や使用量）を入力するだけで自動算定
- 使いやすいUI/UXで直感的な操作が可能
- 専門的な知識は不要。最初に事業内容を設定するだけで、算定必要項目が絞られる
- 1拠点からの料金プランを設定。中小企業も予算に合わせて取り組める
- サプライヤにお使いいただく際も、負荷なく導入可能



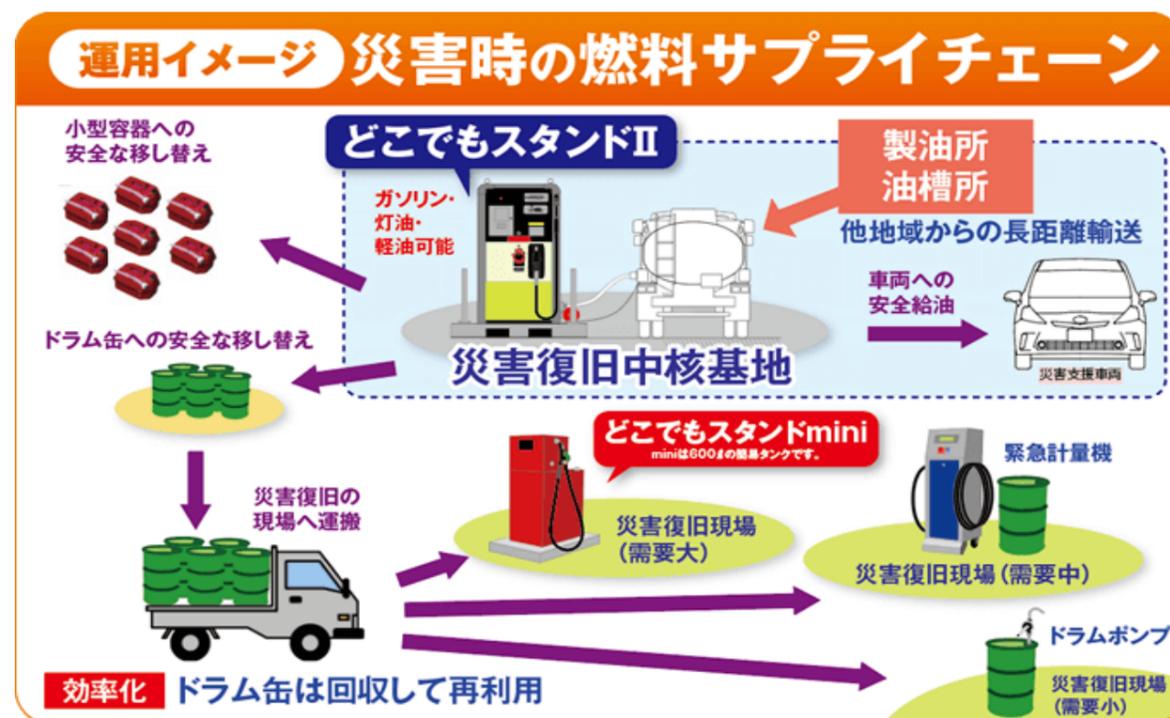
## 緊急時用移動式給油所「どこでもスタンド」



2018.1 資源エネルギー庁のSS過疎地実証訓練



2019.2 兵庫県広域防災センターでの災害実証訓練



ガソリンや灯油・軽油は、発電、冷暖房、自家用車や重機の燃料に欠かせないものですが、災害時には流通が止まり入手が困難になります。しかし、住民生活や復旧活動に燃料は必要不可欠なものです。しかも、ガソリンなどの危険物の貯蔵や取扱いには、消防法に基づいて許可を受けた専用設備を建設する必要があります。しかし、許可施設を作るには地下タンクや配管の敷設等膨大な経費がかかる上に日々の在庫管理や設備管理等、煩雑な手間がかかります。タンクローリーに直結して給油できます。移動式で、どこでも臨時的給油所が設置できます。いつものSSでの給油スタイルで、満タン自動停止、安全です。日常使用する給油ホースで接続するだけタンクローリーに積載された燃料を安全に取扱うことができる可搬式なので必要な場所に移動して設置することができる灯油、軽油だけでなくガソリンにも対応給油操作は普段慣れ親しんだ方法と全く同じ給油量は必要な数量に応じたタンクローリーを準備して対応